

(添付資料)

連結財務諸表作成の基本となる事項

1. 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社及び持分法適用会社の数

	14年9月中間期	14年3月期	増減
連結子会社数	137	133	+ 4
持分法適用非連結子会社数	-	-	-
持分法適用関連会社数	11	13	2
合計	148	146	+ 2

主要会社名

連結子会社：オムロン熊本(株)、OMRON EUROPE B.V.

持分法適用関連会社：(株)柳電社

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結子会社

(新規) 5社((株)エフ・エー・テクノ 他4社)

(除外) 1社

持分法適用関連会社

(新規) 1社

(除外) 3社

2. 包括利益

中間純利益又は中間(当期)純損失にその他の包括利益(損失)を加えた包括利益(損失)は、以下のとおりです。

14年9月中間期 18,921百万円 13年9月中間期 7,395百万円 14年3月期 23,790百万円

なお、その他の包括利益(損失)には、為替換算調整額、最小退職年金債務調整額、売却可能有価証券未実現利益、デリバティブ未実現損益の増減額が含まれます。

3. その他費用 - 純額 - の主な内訳

その他費用(収益) - 純額 - の主な内訳は、以下のとおりです。

14年9月中間期	事業構造改革費用	18,803百万円
	有形固定資産の減損	4,141
13年9月中間期	投資有価証券及びその他の資産の減損	1,530百万円
	有価証券売却益(純額)	1,518
14年3月期	投資有価証券及びその他の資産の減損	17,199百万円
	有形固定資産の減損	6,815